

記 録

- 1 日 時 平成30年2月27日(火) 午後1時30分～午後2時00分
- 2 場 所 根室市役所 3階 大会議室
- 3 出席者 出席委員/長谷川敬二委員長、佐藤幸男副委員長、北村明教委員、武田静夫委員、
福井美津夫委員、上野陽三委員、平野武洋委員、作地健二委員、
高橋友樹委員（9名）
欠席委員/曳田理夫委員（1名）
市 側/大島建設水道部長、中村上下水道総務課長、加島上下水道施設課長、
薦田浄水場長、萬屋上下水道総務主査、猪口上下水道総務主査、
井家上水道事業主査、酒井上水道維持主査、小田下水道事業主査、
田中主事（10名）

4 会議概要

(1) 開 会

(2) 委員長挨拶

(3) 欠席委員の報告

- ・ 根室市水道事業及び下水道事業運営委員会条例第6条第2項の規定により、委員の過半数が出席していることを確認、会議成立を報告。（10人中9名出席）

(4) 議 事

- ・ 根室市水道事業及び下水道事業運営委員会条例第5条第2項の規定により、委員長が議長として議事を進行。

【報告事項】 平成30年度 根室市水道事業及び下水道事業会計予算（案）について

平成30年度根室市水道事業及び下水道事業会計予算（案）について、上下水道総務主査、上水道事業主査、下水道事業主査より説明。

【議事事項】 答申案の内容の絞込み及び集約について

答申案の内容の絞込み及び集約について、上下水道総務主査より説明。

【質疑応答】

- ・ 委員長 ～ 前回の平野委員からのご意見をいただきましたし、事務局も頭を悩めた感もありましたが、今回は当初の1億5千万から2千5百万ほど留意したが、皆さんもおそらくいろいろな思いもあることから、ご意見等があればお聞かせ願いたい。
- ・ 委員 ～ まだ、案ということだが、我々の団体の役員会等でもお話をさせていただいた。年明けに1件は民事再生、1件は倒産と2社の同業がなんらかの形でおかしくなってしまったことがあるなかで、赤字も受け入れながら、値上げも応じなくてはならないなかでやはり厳しいというのは、我々の団体のなかでも、思いがあるところ。私自身細かい数字は見っていないが、こういう形で進

んでると報告したところ、我々の団体の会長等からも「もっとどうにかならないのか」という意見があり、ふるさと納税などの活用等も考えていくことができないのかとの意見もあった。

・委員長

～ 市民皆さんも知ってのとおり、水産はとても大変な状況、人口減は一番の要因であるが、私も実は、組合員からもなんとか浴場用の料金も並にしてみらいたい、他市と比べても3倍の料金となっているとの意見もあったところ。他市以下とはいかないが、やはり並にさせていただきたい。市民のお風呂屋さんもなくなる、市民にも大変な影響を及ぼしかねないことから、十分に加味した検討をお願いしたい。

委員からも率直な意見をいただいた。それらを踏まえて、部課長より意見をいただきたい。

・建設水道部長

～ 前回パターン4に絞込みをしていただき、それをベースとして、いただいたご意見を踏まえて、修正後という形で今回示させていただきました。中でも皆さんのご意見を全て実現をしたいという思いではありますが、なかなかそうにはならないという事情もありました。というのは、これまでお話していたように単年度で1億4千万から5千万不足するというなかで、どこかを負担を少なくすれば、どこからかその財源を持ってこなくてはならないであったりというなかで、今回示させていただいたように、他会計からの繰入ということも含めて、相対の値上げ率をまずは下げたいというところをお示しさせていただいたところでもあります。本来であれば、独立採算というなかで、水道事業が賄わなければならないというところを、苦肉の策として、そういうことをさせてもらっているということは、ご理解いただきたいと思っております。ふるさと納税のお話であります。ここ数年は、全道1位というレベルまでの水準まであがってきて、その辺の関心も非常に高いと思っております。先般、2月22日に新年度予算の一般会計の発表もありましたが、ふるさと納税を活用する主体であります、一般会計の予算でありましたけれども、これだけのふるさと納税を受けながら、新年度予算についても、約3億円の赤字予算を組んでおります。やはり、ふるさと納税という名の指定寄付金ということで、何にでも使えないという制度上の問題もあり、寄付者のご意向に沿うということが一番でありますので、なかなか、そういった部分では子育てであったりというところには、財源としていつているというのもありますけれども、水道にというのもなかなか難しいという面もあるのも事実でありますので、そういったところも含めてですね、ただ一つ言えるのが、ふるさと納税を一般会計が活用することによって、今行っている事業の一般財源が浮いてくるというところの要素はあると思います。そういった意味でも、水道を継続する重要性ということ、他会計ということで、一般会計への協議をしていくこととなると思いますけれども、そういうなかでもしっかり、我々としては、訴えていきたい、これを実現させたいと思っておりますので、先ほど言ったように、予定で行けば3月の1回という日程でありますけれども、引き続きご意見等いただければと思っております。

- ・委員 ～ 今おっしゃったことを書面で提出していただきたいのと、今回の資料を次回の役員会で数字の入ったものを資料として使用させていただきたい。
- ・上下水道総務主査 ～ 今回の資料を使用することは問題ありません。
- ・委員 ～ 我々の団体も詳細にわたってわかっていないというところもありますので、数字をつかむということと、ふるさと納税の財源を回せないという説明をそちらのほうからしていただきたいと思う。
- ・建設水道部長 ～ 会議終了後詳細を詰めさせていただきたい。
- ・委員 ～ こういった理由からふるさと納税の財源を回せないということを我々の団体へ事務局からわかりやすく文書で提出いただいたほうが、私が説明するより良いのではないかと思います。
- ・建設水道部長 ～ そこについては、対応していきたい。
- ・委員長 ～ 他になにかご意見ありませんか。
消費者協会はどうですか。一番は一般家庭に対してだと思えますが。
- ・委員 ～ 自分自身理解できないところもあるが、前回と比較しても改善されているのではないかと思います。
- ・委員長 ～ 農業についてはどうですか。
- ・副委員長 ～ 前回から議論させていただきましたけども、農業者としては、農業用水というのは、特別会計と別会計のなかでありますし、根室市全体を見ての改定案ということもありますので、これを持ち帰って報告させていただきたいと思えます。
- ・委員 ～ 皆さんが理解して納得した形でいければいいのではと思う。その中で皆さんが協力的になればと思う。
- ・委員長 ～ 100%納得というのはなかなかならない。
3月で終わりということであるが、もしよければ、みなさんが納得いくまで、1ヵ月2ヵ月ずれ込んでもという思いであります。その考えでよろしいか。
- ・建設水道部長 ～ よろしいです。
- ・委員長 ～ 次回は3月27日（火）の開催ということで、皆さん意見を集約させていただき答申案をまとめていきたいと思えます。よろしく願いいたします。それでは、皆さんの熱心なご意見いただきましてありがとうございました。本日はこれで閉会したいと思えます。ありがとうございました。

以 上